中込商店街だより

Nakagomi

第142号

発行　中込商店会協同組合
〒385-0051 佐久市中込2-26-3
TEL 0267-62-5714・FAX 62-0361
Web　http://nakagomi.jp
Mail　info@nakagomi.jp
後援　佐久商工会議所

中込商店街のお得情報・お役立ち情報を毎週土曜日にお届けします。
次回は8月23日に新聞折込みに入ります。
本紙ブログ版は 中込商店街だより 検索

各月優秀賞は木南精示氏のイラスト付きで掲載します

カレンダー川柳 締め切りまで2週間

毎日の川柳が楽しい

毎日一句ずつのユーモアあふれる川柳に心が和(なご)みます。

イラストが楽しい

木南精示氏作の毎月のイラストに笑いがこみ上げてきます。

そんな楽しいカレンダーを3回作ってきました。今年も来年のカレンダー用の川柳を募集しています。自分の川柳が載ったカレンダーになったら、もっと楽しい一年になりそうな予感がしませんか？

各月優秀賞の賞金は12名様にそれぞれ5千円、入選された方にはカレンダーをプレゼントいたします。

参加資格…どなたでもご応募いただけます。

テーマ「365日」

カレンダーに使いますので、季節をテーマにしたものが良いと思いますが、ご応募された川柳の内容が催事や祝日などに集中して審査に苦慮しています。季節にまったく関係ない内容でも、どんどんご応募ください。

募集期間…8月31日締切り

形式…川柳（五・七・五）

応募点数…1つの応募月に対して1作品のみ。1～12月でそれぞれ1作品の応募ができます。

☆「応募月」というのは、カレンダーの何月にふさわしい句として応募するかをご指定いただくものですが、審査の結果、別の月に入選する場合もあります。

応募方法…必要事項：応募月・作品・筆名・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記のうえ、ハガキ・FAX・Eメール・フォームメールでご応募下さい。

☆発表時に作品と筆名（ペンネーム）を載せます。本名で良い場合は筆名は不要です。

☆作品ごとに筆名が異なってもかまいません。

☆個人情報は賞品の発送等に使用する以外、絶対に流用しません。

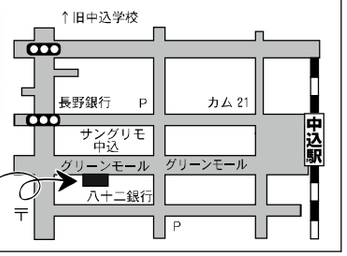
発表・賞品…各月優秀賞は10月15日までに、当商店会ホームページで発表するほか、ご本人にもご連絡し、賞金5千円をお送りいたします。入選の方にはカレンダーができ次第、12月初旬にお送りいたします。

詳細は当商店会ホームページをご覧ください。たくさんのご応募をお待ちしております。

第102回**うたごえ喫茶**
日本のうた特集～たっぷりの「うたごえ」をめしあがれ！～
期日…8月22日(金)
時間…午後6時～9時
会場…喫茶明正堂
会費…600円（コーヒー・紅茶・ミルクのいずれか）
お問合せは明正堂（62-0875）へ。

ピアノ買取りいたします
豊富な品揃えでご来店をお待ちしております
ピアノのことなら何でも相談に応じます
● 鍵盤タッチが重いピアノ軽くできます
● 変色したりヒビ割れた鍵盤の張替えできます
● 黒ずんだペダルもピカピカによみがえります
などなど、いろいろなご要望にお応えします
中川ピアノ店　佐久市中込1-20-8　☎ 62-4400
中川ピアノ調律研究所　佐久市平賀上宿4201　☎ 62-9963

お客様の声
「タッチが軽くなり、とても長時間の練習ができるようになりました」
「買い替えなければダメかと思っていた思い出のある古いピアノを買い替えずに済みました」



シリーズ「中込あのころ」第2回

ちょっと昔の中込を顧みる「中込あのころ」第2回目は、元中込駅通り交差点から野沢橋に至る銀座通り（または「愛国」といい、中込では一番にぎわいのある通り）に店を構えていて、現在はグリーンモールのサンテラスにあります「金物の丸正商店」さんの上原正男様に昭和30年代から区画整理になる時までの思い出話しを語っていただきました。奥様も一緒にお話を聞くことが出来ました。

上原さんは現在92歳、まさに中込の「生き字引き的存在」。今も現役で三代目のお孫さんと共に頑張っています。

「丸正商店」さんは昭和23年創業、中込では「柳田民治朗商店」さんと共に、金物店としては歴史のあるお店です。現在は金物部とガラス部があり、ガラス部は佐太夫町にあります。金物部は刃物が好評で、研磨もやっています。

○　○　○

「まず最初に思い出すのは、夏の祭事「お化け屋敷」。これは最初中込商店会が4回ほど開催し、しばらくおいて銀座通り商店会が行った。お客様に楽しんでもらうため、手作りの祭事として企画したもので、空き地や中込公園で、空き地や中込公園を見せていました。

銀座通りにあったころの丸正商店

お化け大会を開催した当時の店主の面々

また、花火大会のことについても少々お聞きすることが出来ました。毎年行っている千曲川花火大会は、最初は中込中学校と野沢中学校でそれぞれやっていた大会を、中込が千曲川の河川敷で始めたのが事の始まりだそうです。そのときは、野沢はやっていませんでした。中込の花火大会があまりにもたくさんのお客さんでびっくりした野沢も一緒にということで、合同で開催することになったそうです。

昭和30年代後半から40年代半ばの商店会の売り出し催事については、三橋美智也、春日八郎、島倉千代子等の芸能人や歌手を呼んでのご招待会が「中込座」や「中込会館」で何度か開催され、娯楽の少ない時代お客さんに喜ばれたようです。

最後に、最近の中込は時代の移り変わりが激しいが、閉塞感が漂っている。以前の銀座通りの賑わいぶりが再び来て活性化していくことを、若い世代の方に託したい。もう一度。もう一度。と上原正男さんは語る。

○　○

金物の丸正商店さん取材ご協力ありがとうございました。上原さんと奥様の笑顔を見ながら後にしました。次回の「中込あのころ」は9月27日号の予定です。

長野銀行 ↑中込駅方面
グリーンモール
サンテラス
ナイトタウン一番街
五番街味道筋
P
成田公園 P
千曲川堤防通り

クーポン券
酒(大)またはビール(生中可)1本
刺身・寿司1人前・口取
○ この券ご持参の方に、お1人2,500円で提供いたします。
○ 1名1枚に限らせていただきます。

当店 江戸前 寿司処 舟幸
中込 2-20-13　☎ 63-1345

同級会・歓送迎会予約受付中
◎ 5名様以上の宴会に焼酎ボトル（720ml）1本付。二次会もOKです。
○料理…3,000円～
○人数…25名様位迄
定 休 日…火曜日
営業時間…PM 5:00～AM 2:30